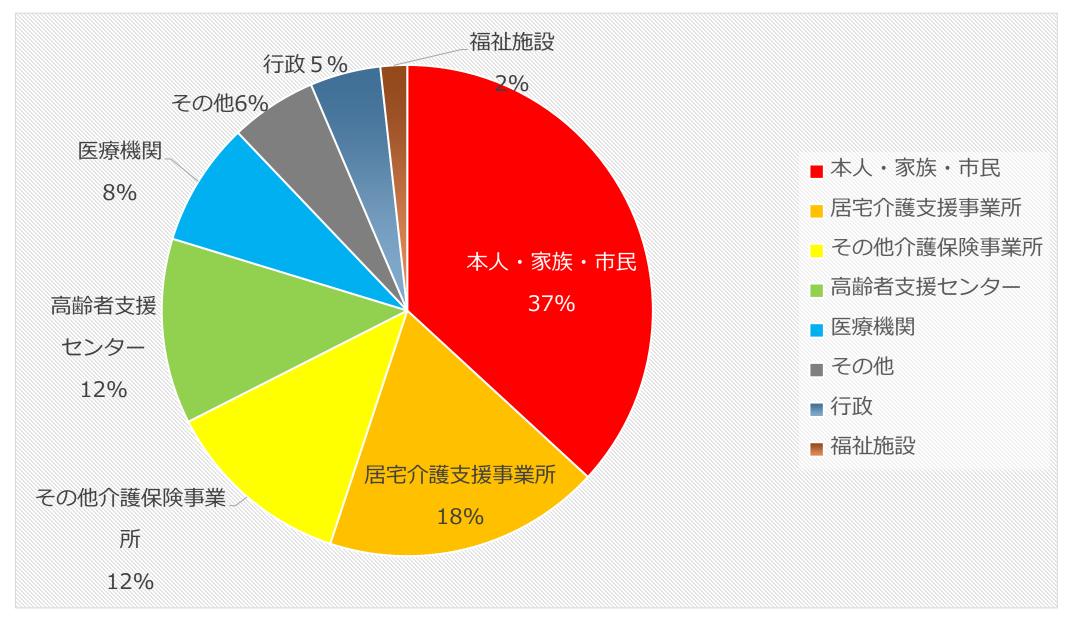
医療と介護の連携支援センター202年度実績報告



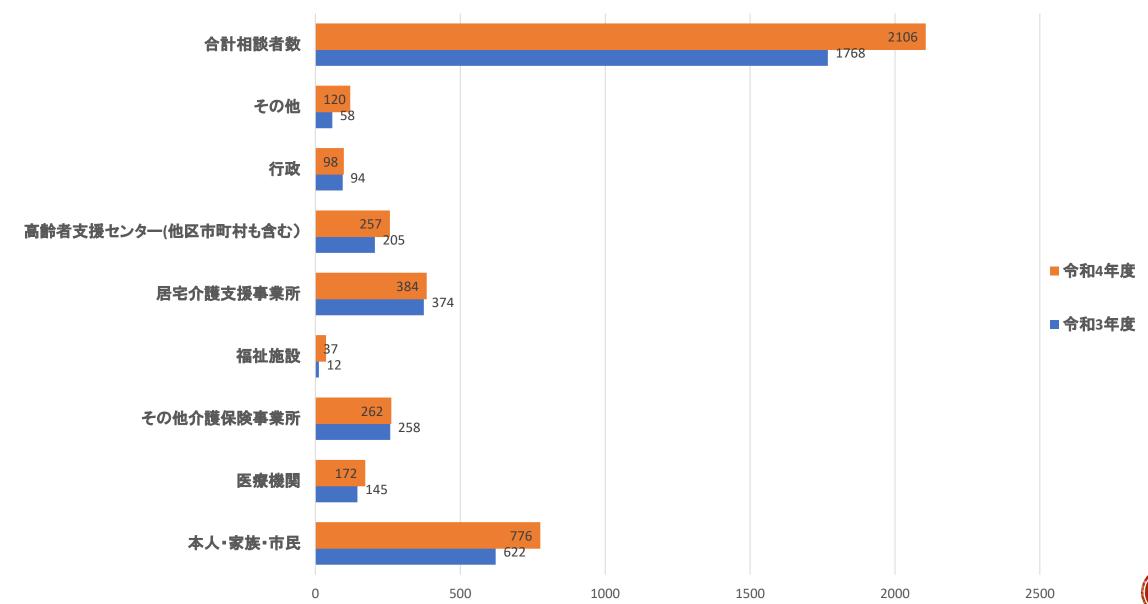
[2022年度実績]

- ・相談対応件数 1980件
- ·在宅要介護者受入支援事業実績 3件
- ・医療と介護の連携協働セミナー実施(8月・10月・12月)
- ・町プロウォークラリーイベント
- ・町プロ研修会(専門職・市民)

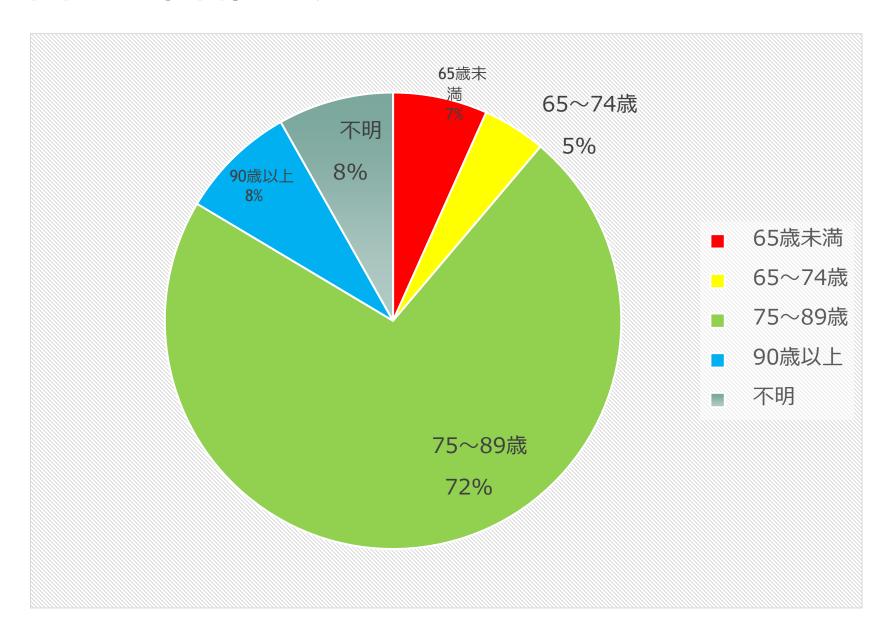
相談者の所属機関属性



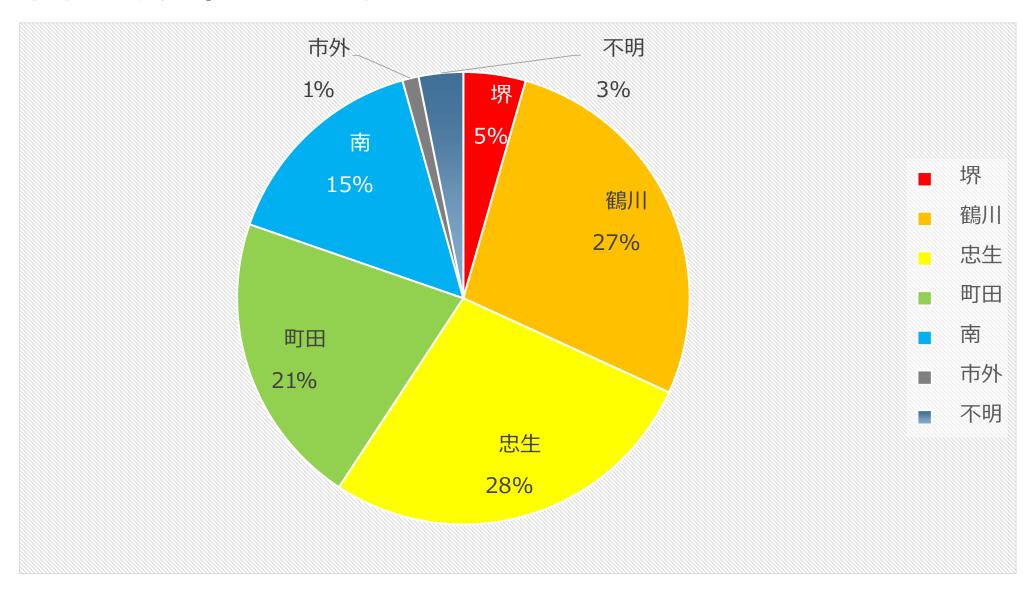
相談者の所属機関属性2



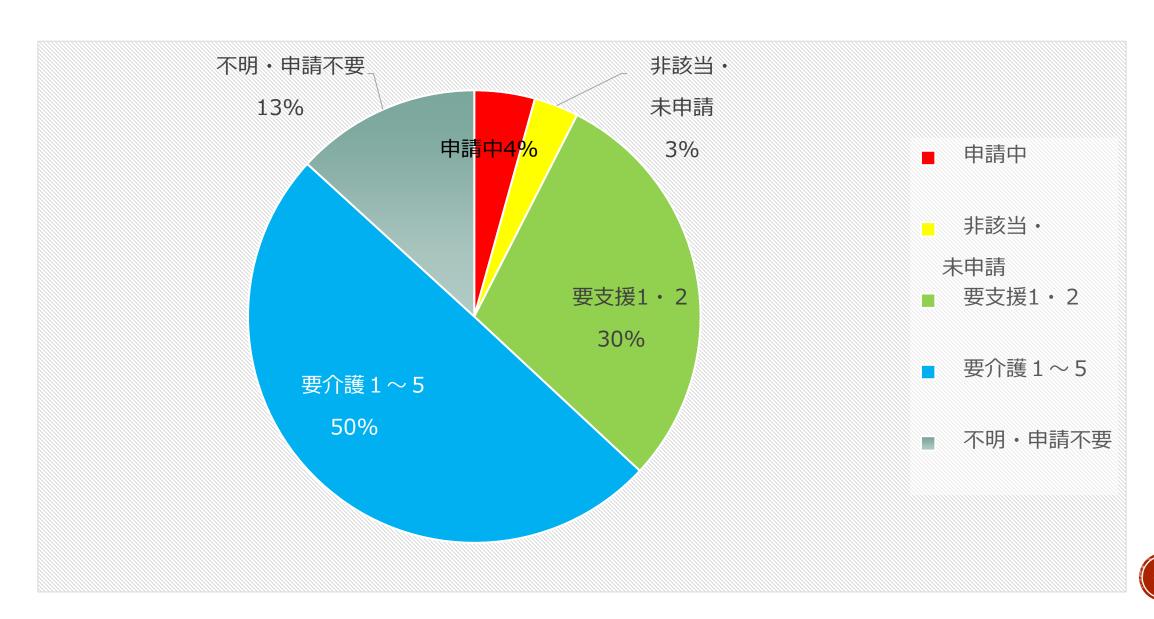
相談対象者の年齢区分



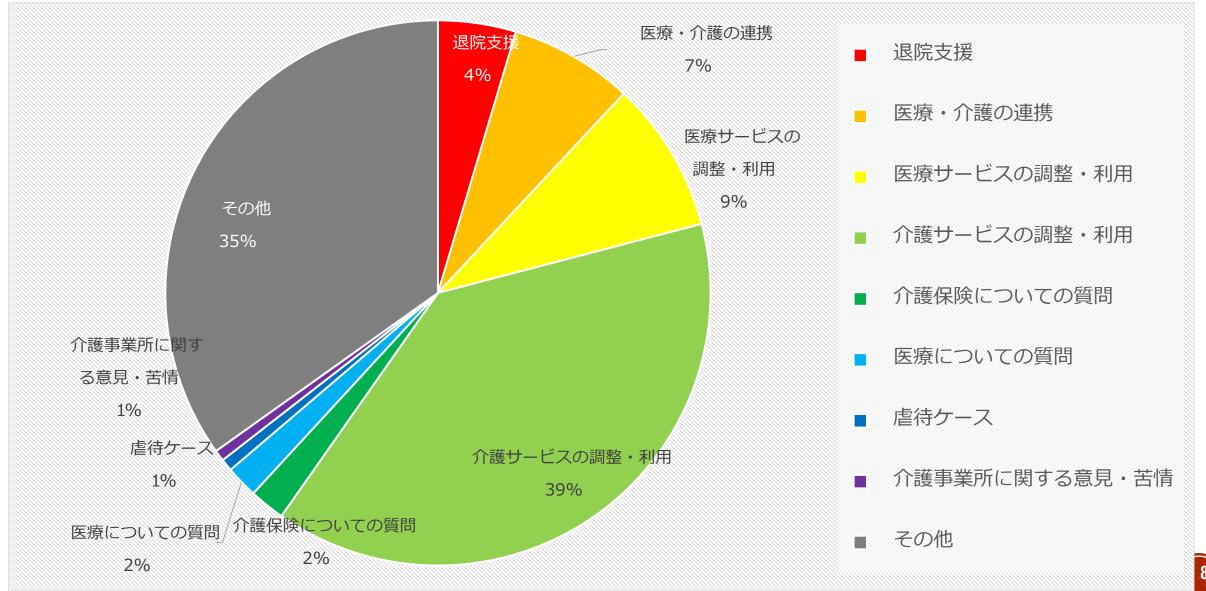
対象者の所在圏域



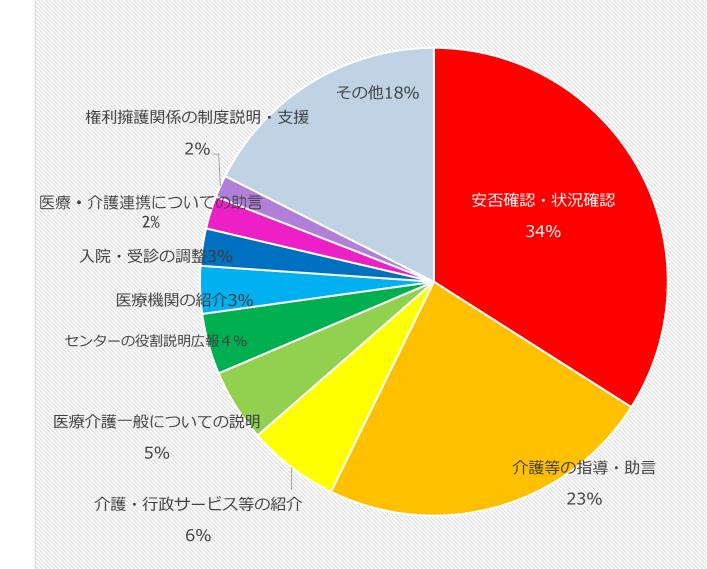
対象者の介護保険認定状況



相談内容内訳



対応内容内訳



- 安否確認·状況確認
- 介護等の指導・助言
- 介護・行政サービス等の紹介
- 医療介護一般についての説明
- ■連携支援センターの役割説明・広報
- ■医療機関の紹介
- ■入院・受診の調整
- 医療・介護連携についての助言
- ■権利擁護関係の制度説明・支援
- その他

相談事例

相談対象	相談・対応内容
市民	妻の相談、旅行先で転倒し圧迫骨折の診断受けたが自宅療養中で動けなく困っている⇒介護状況確認し、介護の申請等の説明すると共に、地域の高齢者支援センターの紹介をし、担当の支援センターにも情報共有を行う。
市民	大腸がん・大腿骨骨折で入院中、癌は末期で現在はリハビリ中だが、緩和ケアにうつるよう進められている。リハビリを継続して、在宅に戻りたい意向、病院連携室と高齢者支援センターに相談済⇒聞取り行い、高齢者支援センター・病院連携室と情報共有行う
高齢者支援センター	市内特養で胃瘻の受け入れ可能な施設の情報提供⇒高齢者福祉施設部会のサイトの 「町田市特別養護老人ホームの医療処置対応一覧」案内する。
高齢者支援センター	線維筋痛症で川崎市の病院に通院中、遠方な為町田で自身の疾患を診れる病院を探しているので、情報提供希望⇒まずは主治医に相談する事、参考に日本神経学会指導医の在籍している病院を数か所案内する。

相談事例

相談対象	相談・対応内容
居宅介護支援事業所	パーキンソン病の方、キーパーソンの息子がコロナ陽性、本人はショート利用中 だったが、自宅に帰ってからの支援について相談⇒まずはコロナの検査が必要、 結果により在宅要介護者受入れ支援事業の対象と説明し対応を行う。
小規模多機能ホーム	入所中の利用者、褥瘡数か所あり、現在の訪問診療の先生から指示があり皮膚科の 往診対応の情報提供依頼⇒市内複数の医療機関を案内する。
居宅介護支援事業所	訪問診療利用しているが、腎瘻の交換が必要になり、訪問での対応が難しいと言われている。訪問診療・往診で行える医療機関の問い合わせ⇒腎瘻交換可能な医療機関の情報提供を行う。
老健	入所中の方、退院後、土日可能で循環器の専門医所属の訪問診療についての相談⇒ 数か所案内するとともに、担当医は医療機関側の判断になる事説明する。

相談事例

相談対象	相談・対応内容
障がい者支援センター	50代の男性、大学病院へ入院中。退院後透析になるが送迎可能な病院を探している ⇒数か所送迎可能な病院・クリニックをご案内する。
保健所	プリオン病で経管栄養対応可能なデイサービスの情報提供してほしい⇒ 看護師常駐のデイサービス数か所案内
病院	胃癌の終末期で入院中の方、退院後訪問診療可能な医療機関の情報提供⇒ 数か所案内し訪問看護の説明も行う
医師	卵巣がんで緩和ケアと告知を受けた家族が来院し、今後の相談を受けた、訪問診療で看取りや複数穿刺のできる診療所はどこにあるのか知りたい⇒緩和ケアのある病院を案内、がん性疼痛緩和指導の届け出医療機関を複数案内

参加した会議体等

- ・町プロ協議会
- ・町プロ多職種連携研修本会および部会
- ・町プロウォークラリーイベント
- ・各圏域地域ケア会議本会および企画会
- ・町田市地域包括支援センター運営協議会
- ・町田市高齢者支援センター連絡会
- · 各地区民生児童委員協議会
- ・相模原町田地区介護医療圏インフラコンソーシアム
- ・南多摩圏域在宅療養支援相談窓口会議
- · 鶴川圏域相談支援会議